

5月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡。上旬は連休に向けやや出荷量増加となる。夏秋系の品種の出始めとなり、精の一世へ品種の切り替わりとなる。
	黄・赤菊	静岡、沖縄中心。全般的に出荷量は年々減少傾向にあり、少な目の出荷が予想される。夏系の品種の出荷割合が多くなる。
小菊		沖縄のみ。出荷量は例年並みで、上旬は連休向けにやや出荷量増加となる。中旬以降は出荷量が減少し、色バランスの崩れも見られる。
SPマム		周年産地中心。作付けは昨年並みで、生育も順調。早い産地では下旬から夏系品種も始まる。
バラ		各産地潤沢な出荷の見込み。母の日の需要に向け、調整している。
カーネーション		上旬から各産地の出荷量が増加していく。輸入も例年並みの出荷量となる見込み。
かすみ草		前進傾向の為、前半に集中する見込み。
リシアンサス		各地前進傾向にあるが、例年並みの出荷量の見込み。
ユリ	オリエンタル	埼玉、高知、千葉中心の出荷で、新潟の平場のハウス物が始まってくる。生育状況はやや遅れ気味の産地が多く、数量は例年並みかやや少な目になる見込み。カサブランカは変わらず品薄が続き、白:色は7:3の出荷比率。
	スカシ・鉄砲	スカシLAユリは埼玉中心の出荷で、数量は例年並みの見込み。鉄砲ユリも同じく埼玉で、数量は例年に比べて少な目になる。
洋ラン類		・オンシジューム、ファレノ:国産、輸入共に潤沢。・カトレア:出荷が横ばい。・シンビジューム:国産品が減少。 ・デンファレ:輸入中心の出荷。国産は母の日明けから出荷が増える見込み。
季節もの		・花菖蒲:前進生育で4月21~24日がピークとなる。激減の見込みで、注文も対応出来ないとの産地報告あり。 ・茨城産グラジオラス:輸入球根の遅れで、出荷スタートが5月下旬頃の予定。 ・母の日用の葉物:潤沢にあるが注文優先の為、品切れになった際の問い合わせは対応出来ない。